



国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	榊原 行夫	幹事	小林 透	雑誌会報委員長	瀬谷 研一
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階			TEL	043-245-3204

2011年3月第1週号

第2305回



平成23年3月4日(金) 点鐘12:30 (晴れ)

- ◆国歌斉唱 『君が代』
- ◆ロータリーソング 『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- ・千葉北RC／和田 治文会員、神長 洋士会員
- ・敬愛大学少林寺拳法部 中村 智美様

■ 会長挨拶及び報告 榊原 行夫会長

理事・役員会及びクラブ協議会報告

1. クラブ運営資金会計報告

順調に推移していることで承認される。

2. 会員増強について

新会員募集のパンフレットを作成しました。一人5枚ずつ配りますので、新会員の勧誘の資料にして頂ければと思います。会員増強のご協力、宜しくお願いします。

3. 創立50周年に因んで、東仁川RC表敬訪問について

出井会長エレクトを中心に吉田会員、斎藤会員と話し合いをして頂き、5月頃実行出来るよう進めて頂きたいと思ひます。

4. 2/15「IM」開催について

10万円の赤字が出たので、予備費より補填をすることになりました。

5. 職場訪問及び親睦旅行について(北原親睦委員長より)

日時⇒ 平成23年5月29日(日)～30日(月)泊2日
5月27日(金)の例会を変更して、移動例会とすることになりました。

6. 花見移動例会について

日時⇒ 平成23年4月8日(金) 点鐘 午後6時
場所⇒ 殿山ガーデン

7. 地区より、ニュージーランド地震災害義捐金依頼について
全会員より、1,000円を徴収することに決定。

■ 委員会報告

社会奉仕委員会より(金親博榮委員長)

青少年による環境をテーマとする模擬国連が地区の主催により開催されます。

日時⇒ 平成23年3月21日(月)13:00～17:00

会場⇒ 京葉銀行文化プラザ

参加者の募集とサポーター(一人又は一社 10,000円)の募集の依頼がきておりますので宜しくお願いします。

■ 幹事報告

小林 透幹事

①今、ロータリアンを狙った、寄付要請等の悪質なメールが出回っているとのことです。お気をつけください。

②ロータリー財団への寄付が、4月1日より税制上の優遇措置の対象になります。

■ 3月度 会員誕生祝い・結婚記念日祝い

誕生日祝い

- | | |
|-------------|------------|
| 2日 野本富美子会員 | 7日 植松 省自会員 |
| 12日 中沢 治久会員 | 29日 花澤 衛会員 |

結婚記念日祝い

- | | |
|-------------|-------------|
| 3日 向後 保雄会員 | 5日 吉田 裕成会員 |
| 21日 小林 透会員 | 25日 鮫島 永一会員 |
| 27日 今関 真人会員 | |

■ ニコニコボックス報告

☆植松 省自会員

五十嵐さん、本日の卓話、宜しくお願い申し上げます。千葉北RCの和田さん、神長さん、敬愛大学少林寺拳法部の中村智美さん、ようこそいらっしゃいました。

五十嵐さんのパフォーマンスをお楽しみ下さい!

本日のニコニコボックス	2,000円	累計	525,000円
金の箱	360円	累計	23,648円



■ 出席報告 (会員数39名)

出席者数30	欠席者数 9	ビジター 3	修正出席率 100%
--------	--------	--------	------------

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#) [トップ](#) [ご利用下さい](#)

千葉RC	月	4/4	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	3/29・4/12	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	—	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	4/20	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	3/30	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	3/31・4/14	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	3/31・4/14	京成ホテルミラマーレ

★ 本日の卓話 ★

演題…『生涯空手 拳の道』
卓話者… 五十嵐 博章会員



本日は、「生涯空手 拳の道」という題でお話しさせていただきます。私が所属致しております会は、拳の道と書いて「拳道会」といいます。では、拳道会とはどういう会であるかをここにご説明致します。

拳道とは、古今の名人大先哲が創始した全ての技の流れを、総師中村日出夫先生が総括統合し発展させた正当空手道であり、その神髄を活人拳に求めています。拳を通じて精神の鍛練と、技術の鍛練を行い、拳の心を修得することこそが空手の本質であるという会であります。

拳道会は拳の道一筋に生きることで80余年、武道の真髄を体得された中村日出夫先生の精神と技術を継承し発展させる為に発足した団体であります。又、拳道会は世界に向けて開かれた自主的な気概ある武道団体であり、未来を担う青少年の健全な育成と活力有る社会創りに寄与することを目的としております。私が受けた薫陶で一番大事にしているものがあります。『拳に心が宿る時、それは鉄拳になり、心に拳が宿る時、それは誠になる。鉄拳は岩も砕き、誠は人の心を動かす。』ひたすら鉄拳を作り上げる為に、修練しその過程に於いて心に拳を宿す境地に辿り着く。私はこれを常に心掛け、生涯空手、武の道、拳の道に最近入りかけた様な気が致します。本日は、普段どの様な稽古をしているかということをご挨拶に紹介するために、拳道会並びに中村日出夫先生について収録されたテレビ番組のビデオを見ながら、私自身による簡単な小演武をご覧いただこうと思います。尚、演武につきましては良く勘違いされる事ですが、決して単なるデモンストレーションではなく、今こうして皆様方の前でお話しさせていただいている事もそうですが、これもあくまで修業の一つを皆様方に見て戴くというスタンスですので宜しくお願い致します。

《ビデオ映像》

タレントの南原清隆さんによる、この会の発足の説明より始

まります。中村日出夫先生は、6歳から空手を始められ鍛練しておりましたが、40年位前にそれまでの空手その他、それに関連する武道を習得するうちにそれらを纏めて拳の道と称し修業していましたが、その周りに多くの弟子たちが集まり練習する様になり、それが自然発生的に拳道会となって今日に至っているとのことです。紹介の後、会員による演武として足蹴りによる厚さ10センチのブロック割、又、瓦を10枚重ねての手刀による垂直割、続いて直径20センチ、1トンの水圧に耐えるという土管を足蹴りで割るという演武がありました。

これらの演武が終わり、いよいよ当会の創立者であり総師の中村日出夫様が会場に現れました。総師は力道山に空手チョップを教えたプロレス界で彼が活躍するきっかけを作ったとのことで、実際その手を南原さんが触ってみて、その拳の硬さに驚いていました。その手刀で拍子木を切る演武をやって貰いました。終わってその拍子木が金属か何かで切った様な見事な切り口に2度ビックリしてました。それから総師と南原さんの模擬乱取りとなりましたが、南原さんを赤ん坊の手を捻る様子を、大の男が軽くあしらわれている様を見て82歳の歳を感じさせないほどの凄さでした。

最後に五十嵐会員の演武でブロックの足蹴り割と、手刀による瓦10枚重ね縦割の演武が行われました。五十嵐会員の拳道に対する真摯な迫力ある演技に、かねてからの彼の精進と日本の武術が単なる技だけのものではなく、深い精神性を兼ね備えているのだという事を今日の卓話を通して理解出来たのではないのでしょうか。

(文責 鮫島 永一会員)



第2306回例会

日時⇒ 平成23年3月11日(金) 点鐘12:30

演題⇒ 『人心をI・Tが仲介する時代』

卓話者⇒ エッセイスト 酒井 登志生様

第2307回例会

日時⇒ 平成23年3月25日(金) 点鐘12:30

演題⇒ 『わが心のサバンナ』

卓話者⇒ 斎藤 晴朗様(元会員)